

2020 年度あいち・ウーマノミクス研究会 女性雇用促進グループ会議
女性活躍促進に向けた各社の取組について

会社名	徳倉建設株式会社		
従業員数(うち女性の数)	354人(27人)		※ 2020年 3月時点
女性従業員数の推移(直近3年間の推移)	23人 (2018年3月)	25人 (2019年3月)	27人 (2020年3月)

1 女性活躍推進法に基づく取組等について

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の計画期間	2016年4月1日～2021年3月31日	
女性の活躍促進に向けた目標(上記の目標)・現状値	目標 1. 労働者に占める女性割合を10%以上とする。 2. 技術系女子職員数を令和3年までに倍増する。	現状値 1. 労働者に占める女性割合 7.6% 2. 技術系女子職員数 2018年より1.6倍
女性の活躍促進に向けた取組(上記の目標に向けた現在の取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の応募を増やすため、求人用ウェブサイトの内容を見直し改訂する。学生向けの説明会に於いて、技術系女子職員の活躍を紹介し、建設会社に於いても女性の職域が広がっていることを積極的にPRする。 ・建設現場で働くイメージを掴み動機付けとなるよう、現場見学会の開催、インターンシップの充実を図る。 	
取組の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年4月採用予定の新卒応募者数に占める女性の割合は大きく進展していると思われます。 ・従来の女性応募学生を地域別に見た場合、北陸地方や四国など、地域からの応募が見られるようになっています。 	

2 新たな取組や力を入れている取組、PR事項等について

2020年度に新たに実施した取組や力を入れている取組、PR事項等	セクシャルハラスメントに関する助成、男性座談会を昨年12月に各1回開催しました。座談会で出た意見の報告を含め、「セクハラコラム」と題したコラムを全社員に向けて計7回発信しました。今後も継続の予定です。
----------------------------------	--

3 コロナ禍を受けて取り組んだ(強化した)取組やPR事項、取組によって見えた課題等について

コロナを受けて取り組んだ(強化した)取組やPR事項、課題等	保健所からの濃厚接触者に指定されていない社員に対しても、感染者の行動記録に基づき、あらかじめ設置されている退避勤務場所での分散勤務、また自宅待機の上PCR検査の実施等を行っています。時差出勤・車通勤・テレワークについて、計画と実践状況を対策本部で管理しています。
-------------------------------	---

※2,3に関する力を入れている取組やPRしたい事項が分かる資料(A4サイズ・1枚程度)をご提出ください。本紙及び提出いただいた資料は、県ホームページにて公表いたします。